

長野県知事 阿部守一様

リニア時代を見据えた戦略的地域づくりに向けた
旧飯田工業高校利活用に関する要望書

南 信 州 広 域 連 合
南 信 州 広 域 連 合 議 会
(公財) 南信州・飯田産業センター

要 望 書

日頃から飯田下伊那の地域振興に対しまして、多大なるご尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、南信州広域連合では、今年度、第4次広域計画（基本構想基本計画）の策定に取り組み、当地域として、リニア時代を見据えた将来像とその実現の方途を描いています。そして、これと関連し、産業界と行政が連携して国土交通省の「国土のグランドデザイン2050」にあるナレッジ・リンクの一翼を担うモデル地域の実現を目指していく構想をまとめてきました。

この構想は、現在国が進めている地方創生の動きにも合致してくる取組と考えており、実現に向けては旧飯田工業高校が最適と考えますので、この地域の要望が実現できますよう特段のご配慮を賜りたく、下記のとおり要望いたします。

記

リニア中央新幹線を見据えた地域づくりとして、地方創生を念頭に置いたモデル地域を実現していくため、旧飯田工業高校を産業振興と学術研究の「知の拠点」として活用したいので、県として格段のご協力を頂けるようお願いいたします。

平成27年 月 日

南信州広域連合
広域連合長 牧野光朗

南信州広域連合議会
議長 林幸次

公益財団法人 南信州・飯田産業センター
理事長 牧野光朗

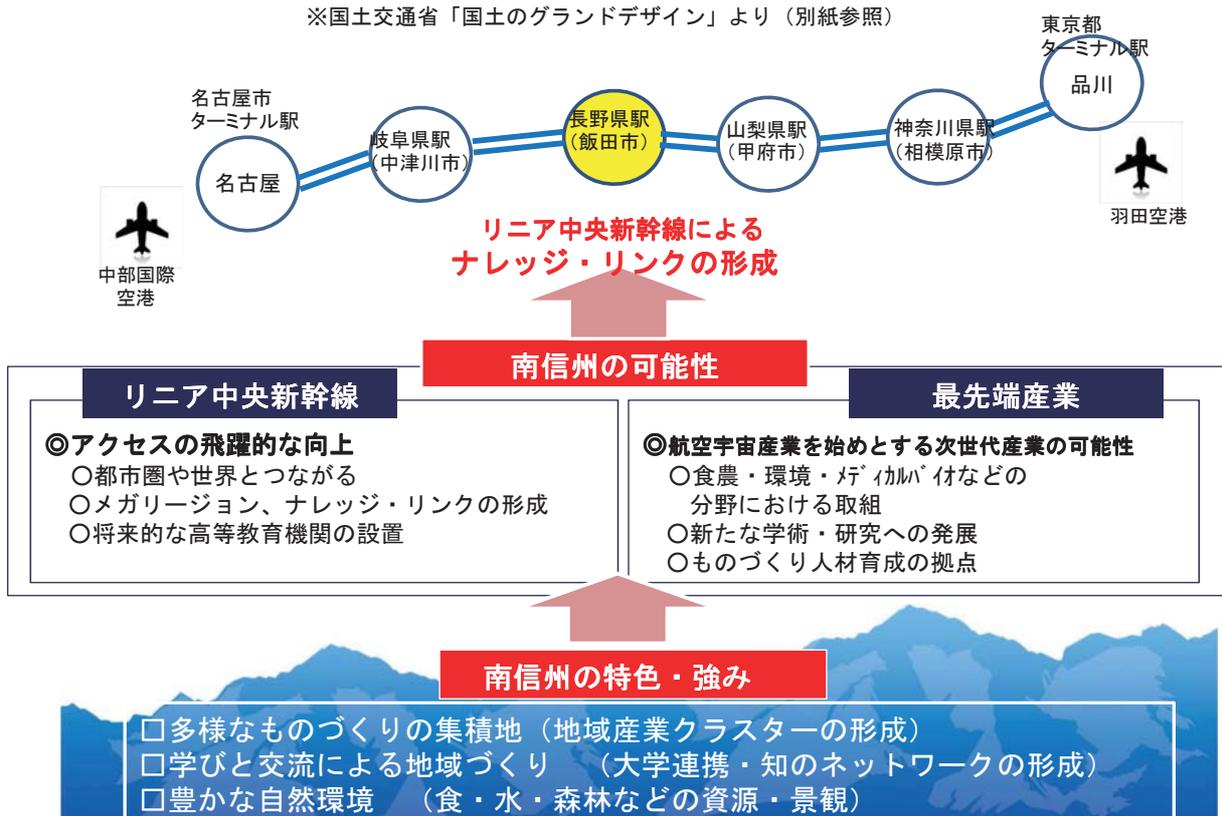
【ナレッジ・リンク】メガリージョン内外で、知の創発拠点をつないで、**活力ある知の集積**をもたらす



地方創生に向けたリニア中央新幹線を見据えた戦略的地域づくり

－ 南信州の特色を活かし、ナレッジ・リンク(※)の一翼を担うモデル地域の実現 －

※国土交通省「国土のグランドデザイン」より(別紙参照)



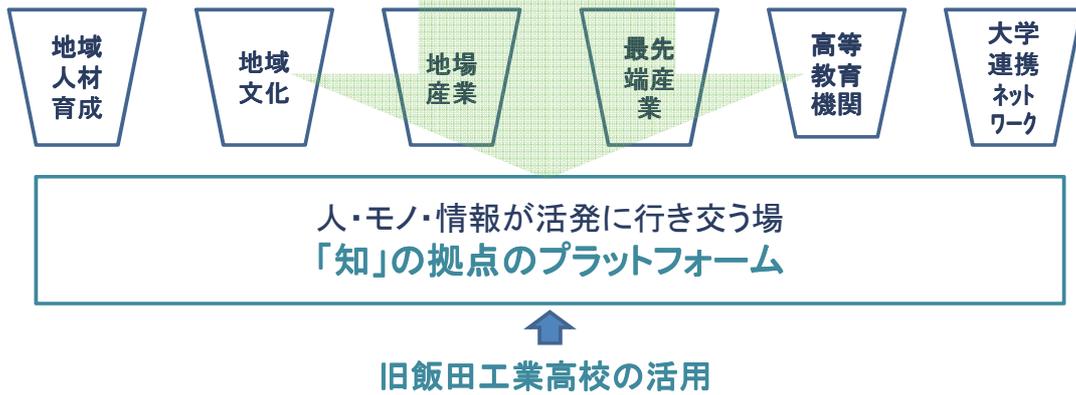
リニアの時代に、未来を拓き、新たな価値を創造する
「学術研究都市圏」の創造

ねらい

- 産・学・官・地域の連携により、学術研究機能の強化を図る
- 「人」を育てる、「産業」を起こす、「地域」を創る
- 「多様性」「創造力」を培い、イノベーションを創出する

強み

- ◇アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区への参入と航空宇宙産業クラスター拠点工場の建設
- ◇食農・環境・メディカルバイオの各クラスター育成の取り組み
- ◇デザイン系大学院大学の設置検討



【機械科・電子機械科棟・体育館】

○未来を拓く産業振興の拠点

- ・産業振興機能の集積（産業センター）
- ・ものづくり人材育成の拠点
（飯田産業技術大学・ものづくり高度人材育成）
- ・インキュベート機能の強化
（試験・研究・創業支援）
- ・EMCセンター、工業技術センター
- ・最先端産業試験設備等

【定時制・電気科混合棟】

○将来的な高等教育機関

※デザイン系大学院大学

- ※そのほか地域の学習・教育・研究施設
- ・住民の学習の場・歴史研究所など

【管理・教室棟】

○アカデミック（学究的）な施設

- セミナーハウス -
- ・南信州・飯田フィールドスタディ
- ・学輪IIDAの活動拠点
- ・宿泊施設（簡易な宿泊施設）

- ※そのほか大学の教育・研究施設
- ・県立大学のサテライトキャンパス
- ・貸し研究室 など

旧飯田工業高校 施設活用のイメージ

